

## 平成28年度 第1回災害時要援護者支援ネットワーク代表者会議要旨

日 時 平成28年6月8日(水) 午後2時～午後3時20分  
場 所 伊勢市役所 東庁舎3階 防災スペース

委員出席者 10名

事務局 高齢・障がい福祉課、医療保険課、介護保険課、地域包括ケア推進課、  
こども課、危機管理課、消防課、福祉総務課、市民交流課

### 会 議 状 況

○ 司 会 事務局

○ 進 行 会長（会長選出までは事務局）

○ 委嘱状交付 健康福祉部長から委員全員に手渡し

○ あいさつ 健康福祉部長からあいさつ

○ 会長・副会長の選出

○ 会長あいさつ

○ 議 題

(1) 災害時用要援護者支援ネットワーク代表者会議の経過と今後について

(2) 伊勢市避難行動要支援者避難支援プラン全体計画（以下、「全体計画」という。）

上記の議題について事務局から説明。

その後、委員から質疑や意見等交換

○ そ の 他

事務局から、今後のネットワーク会議について説明

## 委員からの質疑・意見等

会 長 事務局からの説明について、ご意見をいただきたい。

委 員 新しい全体計画では、自助・共助を明確にし、それぞれの役割を示していることは良いことだ。助けてもらうことを前提にするのではなく、自らの力で生きていく必要性が示されていて良い。市民にも全体計画を見てもらいそのことを理解してもらいたい。

会 長 自分たちの地区では、「防災は最大の福祉」と考えて活動している。独居の高齢者を月、火に招き、交流の場を設けている。来ることができない独居高齢者には、お弁当を届けてつながりを作っている。  
また、台風時などには高齢者への声かけ等を行っており、高齢者には大変喜ばれている。

委 員 個別避難支援計画を今後、進めていくにあたって具体的な方策はあるか？

事務局 昨年度はモデル地区として3地区取り組みを行ったが、自治会によっては役員が交代したことにより、引継ぎに時間を要している。今年度も地域に呼びかけをするとともに、危機管理課が避難所運営マニュアル作成を推進する地域に合わせて働きかける予定である。各委員の皆様におかれては、それぞれの立場からで地域の計画策定を働きかけていただき、ご協力をお願いしたい。

委 員 個別避難支援計画を作るのは良いが、実際の被災時には避難支援者、要援護者関係なく、まずは自助が重要となる。登録してあることを前提にして共助、公助をあてにしてはならない。

委 員 高齢者から災害時の避難について相談を受けることがあるが、災害時要援護者登録制度を知らない方が多いので、さらなる周知が必要。

委 員 先に被災した熊本においても福祉避難所の運営は非常に難しいと聞いている。たとえば実際に福祉避難所を運営している熊本の事例を参考に市民の理解が必要と感じている。

会 長 水や食料を備蓄するように言われるが、実際の災害時に自身で必要な食料を運ぶことは難しいため、自分の自治会では、必要な水と食料を自治会の責任として備蓄をすすめている。

委 員 地域において、日中はデイサービスへ行っているなど個人の生活状況を把握することは難しいと思うが、被災時にはそのような情報が必要であり、その

共有が課題である。

会 長

高齢者は、近くの避難所まで避難することさえ難しい場合がある。

実際の避難所では日常生活用品の備えも不十分であること、また、高台にある地域などはその地域自体は被災しなくても、周辺が被災することにより孤立化する恐れがあることなども、理解しなくてはならない。

さらに、共助の担い手になる地域住民が高齢化や過疎化により減少している。

委 員

先の水害時にも実際にあった話だが、まだ状況がいい時に避難を勧告しても従わず、悪化した後になって避難を実施することがあった。救助される側にも一定のルールが必要だ。救助を拒まれることにより適切な時期の救助を逃すことがないよう、勧告を受け入れて欲しい。

委 員

自分の地域では、高齢者は台風時に地域の公民館で早くから受け入れることで安心してもらっているが、指定避難所である学校など、居心地の悪い避難所は敬遠される。公助に関しては、予算も確保して実際に避難者が使用したいと考える設備が必要だ。

事務局

避難勧告発令前に避難できる場所として、自主避難所を 15 箇所開設しているが、遠くても環境が良い避難所を選ぶ方もいる。避難所設備の充実については検討課題としたい。

委 員

一人暮らしの方は、知人がいる場所を選んで避難することがある。知人同士の助け合いが可能となる避難所を用意することも避難を促すきっかけになると思う。

委 員

次回以降の会議においては、いかに全体計画を実効性のあるものにするかを検討することが重要である。

その他

事務局

今後のネットワーク代表者会議については、個別避難支援計画の進捗状況の報告や全体計画の見直し、課題等について委員の皆様方にご協議をお願いしたい。

(終 了)